

世界最大のコンテンツ見本市：MIPCOM 2018

“MIPCOM BUYERS’ AWARD for Japanese Drama”
日本テレビ『anone』がグランプリ受賞！
関西テレビ『美しい隣人』がリメイク賞受賞！

10月16日(火)、フランス・カンヌで開催されていたMIPCOM 2018（主催：リード・ミデム）において、「MIPCOM BUYERS’ AWARD for Japanese Drama」の授賞式が行われました。

「MIPCOM BUYERS’ AWARD」は、世界最大のコンテンツ見本市であるMIPCOM に集まる世界中のバイヤーの中からMIPCOMが推薦したバイヤーが、日本のドラマの中から“ぜひ買いたい作品”“自国で放送したい作品”という観点で優秀作品を選出するものです。今回は、エントリーの要件を“リメイク可能なコンディションの作品”とするとともに、審査基準の一つに“リメイク性”を加え、日本のドラマのリメイクにスポットを当てています。今年の「MIPCOM BUYERS’ AWARD」には、各放送局から9作品がエントリーされました。



同賞は国際ドラマフェスティバル in TOKYOとMIPCOMの連携事業の一つとして、2009年に創設されたもので、今回で9回目となります。今年は、MIPCOM 2018・2日目の10月16日午後6時30分（日本時間：18日午前1時30分）から開催された、「J-CREATIVE PARTY」（Majestic Hotel Cannes）の中で授賞式が行われました。このイベントには、各国放送局関係者やバイヤーなどが多数出席し、大盛況となりました。授賞式では、アワードの審査員で、授賞式の進行役を務めたニルファー・キュアル氏（トルコ）から受賞作品の発表がありました。

その結果、日本テレビ放送網の『anone』がグランプリを受賞。同社の廣瀬健一取締役が登壇し、審査員長のドラガン・ペトロビッチ氏からトロフィーを授与されました。

また、今回、特別に設けられた「リメイク賞」には、関西テレビ放送の『美しい隣人』が選ばれました。



「MIPCOM BUYERS' AWARD for Japanese Drama 2018」受賞作品

【グランプリ】

日本テレビ放送網『a n o n e』

- 出演：広瀬すず、小林聡美、阿部サダヲ、瑛太、火野正平、田中裕子 ほか
- 脚本：坂元裕二
- プロデューサー：西憲彦、次屋尚
- 演出：水田伸生

【リメイク賞】

関西テレビ放送『美しい隣人』

- 出演：仲間由紀恵、檀れい ほか
- 脚本：神山由美子
- プロデューサー：豊福陽子
- 演出：今井和久、小松隆志、星野和成

ノミネート作品

1. NHK『半分、青い』
2. 日本テレビ放送網『a n o n e』
3. テレビ朝日『おっさんずラブ』
4. TBSテレビ『アンナチュラル』
5. テレビ東京/BSテレ東『逃亡花（のがればな）』
6. フジテレビジョン『コンフィデンスマンJP』
7. 朝日放送テレビ『幸色のワンルーム』
8. 読売テレビ放送『ブラックリベンジ』
9. 関西テレビ放送『美しい隣人』

「MIPCOM」とは？

国際テレビ番組見本市「MIPCOM」とは、テレビ番組を中心に映像コンテンツを扱う様々なプロフェッショナルが集う世界最大級のエンターテインメント・コンテンツ国際見本市です。コンテンツのプロデュース、共同制作、出資、売買、配給・配信など、コンテンツビジネスに関わる全ての要素を満たす国際見本市として世界中から業界関係者が集まっています。

■■国際ドラマフェスティバル in TOKYO 事務局■■

(社)日本民間放送連盟内 <担当> 斎藤、長谷川

TEL:03-5213-8038 / FAX:03-5213-8039

E-mail: drafes@j-ba.or.jp